

令和2年度 第15回 政策推進会議報告

日 時 12月21日 9時31分～10時07分

場 所 WEB会議室

出席者 18人

1 「令和3年度主要事業の調整状況について」に対する市民意見公募手続の実施について

総合政策局長から資料に基づき報告。(以下、質疑等)

- ・(市長) 色々と厳しい条件での政策立案だったと思うが、皆さんのご協力によりここまでまとめることができ、感謝している。繰り返しになるが、これからこの主要事業の調整状況をしっかりと説明していき、色々なご意見をいただいて仕上げていくことになるので、引き続きよろしくお願いします。

2 「(仮称) 尼崎市気候非常事態宣言」に係る「市民意見聴取に係る施策の概要」及び「政策形成プロセス計画書」の公表について

経済環境局長から資料に基づき報告。(以下、質疑等)

- ・(市長) この宣言自体は手段であり、いかにこの宣言を通じて具体的なアクションに繋がっていくかということが主眼だと思う。政府においても2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指すということが宣言された。2030年とか中間段階で、例えば自然エネルギーがどれくらい普及していないといけないのかなど色々な論点があるが、尼崎市は産業都市でもあるので、企業の皆さんや市民の皆さん、それぞれが具体的なアクションに繋がっていく大きな後押しになるような宣言にしたいと思っている。ゆくゆくは色々なご意見をいただけるのではないかと考えているので、今回は熟度の低い段階だが、これから中身をしっかりと詰めていきたい。

3 その他

- 総合政策局長から、尼崎版総合戦略の改正について説明。
- 総合政策局長から、外国籍住民向けメール相談窓口の開設について説明。
- 総務局長から、尼崎市職員パラレルキャリア応援制度の創設について説明。
- 理事(こども青少年局参与)から、尼崎市学びと育ち研究所報告会講演録について説明。
- 消防局長から、消防出初式について説明。
- 教育次長から、歴史博物館 企画展「むかしのくらし むかしの小学校」について説明。

以上